

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 4クオ ーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1, 金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2020/11/25 ~ 2021/02/05		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200586028401	科目番号 / Course code	05860284
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMA 15161_005		
授業科目名 / Course title	B1形態を科学する / Science and art in the human body		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	田中 克己 / Tanaka Katsumi, 今村 禎伸, 土居 華子, 櫻山 和也		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	田中 克己 / Tanaka Katsumi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	田中 克己 / Tanaka Katsumi, 今村 禎伸, 土居 華子, 櫻山 和也		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟31 / RoomA-31		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	歯・情・工・環		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	katsumit@nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	医学部形成外科教授室		
担当教員TEL/Tel	095-819-7327		
担当教員オフィスアワー/Office hours	毎週火曜日 17:00から19:00 katsumit@nagasaki-u.ac.jp		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	ヒトの身体的特徴である外表の器官は、他の生物と異なり、日常生活の中で大きな役割を担っている。さらに機能だけではなく、いわゆる見かけである整容面（形態面）の問題や心理的な側面からも考えることが重要である。いくつかの代表的な部位をさまざまな角度から見つめなおし、私たちのからだを科学的に考えてみる。		
授業到達目標/Course goals	この授業を通して、ヒトのからだの機能だけではなく、その内面がもつものも認識できるようにする。外貌の変形や障害というものも、果たして機能的なものだけではなく、整容的な面への問題点を持つことや心理的な面、とくにアイデンティティーなどの喪失や回復なども含めて考えることができるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) /Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course ( pick 1 to 3 )	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	出席は基準通り 毎回レポートを提出して、そのレポートを評価する。各回のレポートを100点満点として、レポートの評価が6割以上を合格とする。点数に応じて段階的に評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業の資料を確認し、ヒトのからだの構造と機能、形態（整容）を理解する。 日常生活における役割を認識する。 【事前学習】LACSに掲載されている講義資料に目を通して、講義の概要を知っておく。(2h) 【事後学習】講義内の重要な点を復習するとともに、関係する事項を成書やインターネット等を用いて確認を行い、理解を深める。(2h)		
キーワード/Keywords	ヒト、器官、機能、形態、アイデンティティー		
教科書・教材・参考書/Materials	講義用資料 (LACS掲載予定) インターネットを活用してください。		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites	特になし。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp	
備考（URL）/Remarks（URL）		
学生へのメッセージ/Message for students	ヒトの形態は自己と他者で同一の場合も異なる場合もあります。 機能と形態を理解することが、ヒトの多様性を理解する一助になります。	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	田中 克己・櫻山和也・今村禎伸・土居華子 /医師としての実務経験を有している。 /実務経験に基づき、ヒトの身体的特徴である外表の器官は、いわゆる見かけである整容面（形態面）の問題や心理的な側面からもアプローチし、アイデンティティーなどの喪失や回復なども含めて考えることを目標として、そのために必要な基本的知識、技能を講義にて教授する 全員、日本形成外科学会の専門医であり、幅広い経験を有し、医学面だけでなく、同時に心理的なサポートも優れた能力を有している。	
授業計画詳細 / Course Schedule		
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents	授業手法 / Lesson method
1回目	「形態を科学する」 1．総論	A B D
2回目	「形態を科学する」 2．頭・顔面	A B D
3回目	「形態を科学する」 3．手・足	A B D
4回目	「形態を科学する」 4．鼻・耳	A B D
5回目	「形態を科学する」 5．乳房	A B D
6回目	「形態を科学する」 6．眼瞼・口	A B D
7回目	「形態を科学する」 7．毛・爪	A B D
8回目	「形態を科学する」 8．まとめ	A B D

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1, 金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2020/09/28 ~ 2020/11/20		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200586028601	科目番号 / Course code	05860286
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMA 15181_005		
授業科目名 / Course title	B1からだの中の逆逆者・がん細胞との闘い / Recent advancement in cancer treatment-- surgery, chemotherapy and immunotherapy		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	金高 賢悟 / Kanetaka Kengo, 日高 匡章 / Hidaka Masaaki, 曾山 明彦 / Soyama Akihiko, 小林 和真 / Kobayashi Kazuma		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	金高 賢悟 / Kanetaka Kengo		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	金高 賢悟 / Kanetaka Kengo, 日高 匡章 / Hidaka Masaaki, 曾山 明彦 / Soyama Akihiko, 小林 和真 / Kobayashi Kazuma		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟31 / RoomA-31		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	歯・情・工・環		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kanetaka nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	長崎大学大学院移植・消化器外科		
担当教員TEL/Tel	095-819-7316		
担当教員オフィスアワー/Office hours	特に設定なし		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	生涯のうち国民の2人に1人がかかると推測されるがんは重要な課題であります。また、がん対策基本法においても「がん」教育の重要性が指摘されており、それぞれの人が基礎的教養として身につけておくべきものなりつつあります。一方で日本人の死亡原因としてもっとも多いがんについての理解やがん患者さんに対する正しい認識は、十分であるとはいえない状況であるといえます。本講義では、主に消化器系のがんの基礎的な知識および最新の治療について学ぶことによって、健康に対する関心をもち、疾病について正しく理解することで、がんに対する知識や、がん患者さんに対する適切な行動ができるようになることを期待します。		
授業到達目標/Course goals	まず体のなかの、消化器系の主な臓器である、食道、胃、大腸、肝臓、膵臓、胆道などについて、それぞれについて解剖や生理機能や働きについて理解することです。それを基本として、それぞれの臓器の正常機能と増殖からの逸脱である、「がん」について、病態と進展様式、社会的身体的に生ずる問題を認識し、外科手術、抗がん剤治療などを中心としたそれぞれに対する最新の治療法について理解することを目標とします。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	出席(70%)とレポート(30%)によって評価します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	授業にて配布される資料を参考にしつつ、扱った内容や用語について復習をすること(3時間) 授業の要点について、簡単なまとめを作成し、復習に役立てること(1時間)		
キーワード / Keywords	外科学、がん、手術		
教科書・教材・参考書 / Materials	適時紹介します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	江口 晋/医師としての実務経験を有している。/各職種での実務経験に基づき、消化器系の主な臓器である、食道、胃、大腸、肝臓、膵臓、胆道の生理機能や働きについて基本的知識を教授し、「がん」について、病態と進展様式、社会的身体的に生ずる問題を認識し、外科手術、抗がん剤治療などを中心としたそれぞれに対す最新の治療法についての授業を行う。/ 高槻 光寿/医師としての実務経験を有している。/各職種での実務経験に基づき、消化器系の主な臓器である、食道、胃、大腸、肝臓、膵臓、胆道の生理機能や働きについて基本的知識を教授し、「がん」について、病態と進展様式、社会的身体的に生ずる問題を認識し、外科手術、抗がん剤治療などを中心としたそれぞれに対す最新の治療法についての授業を行う。/
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	外科学の歴史（日本の医学は長崎から）
第2回	手術の変遷について（メスからロボットまで）
第3回	抗がん剤についての基礎知識
第4回	食道のお話し（酒とたばこが悪いのか？）
第5回	胃のお話し1（胃潰瘍とピロリ菌）
第6回	胃のお話し2（まだまだ多い日本人の胃がん）
第7回	小腸と大腸のお話し1（お腹の中の小宇宙）
第8回	小腸と大腸のお話し2（お腹を切らずにがんを治す）
第9回	肝臓のお話し1（再生する肝臓の不思議）
第10回	肝臓のお話し2（肝切除と肝移植）
第11回	膵臓のお話し（ランゲルハンス島ってどこ？）
第12回	胆嚢・胆道のお話し（何が通る道なのか？）
第13回	小児外科のお話し
第14回	乳腺のお話し（男性も女性も聞いてほしい）
第15回	外科学の未来について（再生医療への取り組み）

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 4クオ ーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 1, 木 / Thu 2
開講期間 / Course duration	2020/11/25 ~ 2021/01/28		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200586028801	科目番号 / Course code	05860288
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMA 15201_005		
授業科目名 / Course title	B1Visible Human Body / Visible Human Body		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	弦本 敏行 / Turumoto Toshiyuki, 遠藤 大輔 / Endo Daisuke, 村井 清人 / Murai Kiyohito, 高 村 敬子 / Takamura Keiko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	弦本 敏行 / Turumoto Toshiyuki		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	弦本 敏行 / Turumoto Toshiyuki, 遠藤 大輔 / Endo Daisuke, 村井 清人 / Murai Kiyohito, 高 村 敬子 / Takamura Keiko		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tsurumot nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	Department of macroscopic anatomy		
担当教員TEL/Tel	095-819-7023		
担当教員オフィスアワー/Office hours	mail to tsurumot nagasaki-u.ac.jp		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	Human anatomy with 3D anatomical application "Visible body"		
授業到達目標/Course goals	To understand human anatomy		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	Report and presentation (30), participation (50), approach (20)		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法 ) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords	human anatomy, body part, organ		
教科書・教材・参考書/Materials			
受講要件 (履修条件) /Prerequisites			
アクセシビリティ /Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ いては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい 。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks (URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	Y		

<p>実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course</p>	<p>弦本 敏行/整形外科において医師としての実務経験を有している。/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識,技能を講義,実習等により教授する。/  高村 敬子/麻酔科において医師としての実務経験を有している。/当該科での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識,技能を講義,実習等により教授する。/  遠藤大輔 / 医学部医学科学生に対して、解剖学・組織学の教育経験を有する。 / 当該科での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識,技能を講義,実習等により教授する。/  村井清人 / 医学部医学科学生に対して、中枢神経系の解剖学に関する教育経験を有する。 / 当該科での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識,技能を講義,実習等により教授する。/</p>
--	--

授業計画詳細 / Course Schedule

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1	Introduction Bone and Joint (1)
2	Bone and Joint (2)
3	Heart and circulation (1)
4	Heart and circulation (2)
5	Respiration and Urogenital system
6	Digestion and Absorption
7	Endocrine system
8	Blood cell and Immunology
9	Reproductive system in male and female
10	Embryology and Differentiation
11	Central nerve system and peripheral nerve (1) ; Introduction
12	Central nerve system and peripheral nerve (2) ; Brain and spinal cord
13	Central nerve system and peripheral nerve (3) ; Motor system
14	Central nerve system and peripheral nerve (4) ; Sensory system
15	Bone and Joint (3) Summary

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 4クオ ーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 1, 木 / Thu 2
開講期間 / Course duration	2020/11/25 ~ 2021/01/28		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200586028801	科目番号 / Course code	05860288
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMA 15201_005		
授業科目名 / Course title	B1Visible Human Body / Visible Human Body		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	弦本 敏行 / Turumoto Toshiyuki, 遠藤 大輔 / Endo Daisuke, 村井 清人 / Murai Kiyohito, 高 村 敬子 / Takamura Keiko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	弦本 敏行 / Turumoto Toshiyuki		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	弦本 敏行 / Turumoto Toshiyuki, 遠藤 大輔 / Endo Daisuke, 村井 清人 / Murai Kiyohito, 高 村 敬子 / Takamura Keiko		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	歯・情・工・環		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tsurumot nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	医学部肉眼解剖学教室		
担当教員TEL/Tel	095(819)7021		
担当教員オフィスアワー/Office hours	tsurumot nagasaki-u.ac.jp まで相談してください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	ヒトのからだの解剖学をわかりやすく講義します。毎回の講義では、長崎大学の学生の皆さんがだ れでも利用できる3D解剖学アプリ“Visible Body”を使って、自らの手で様々な臓器、器官を確認 し、観察しながら、理解を深めていきます。また、与えられたテーマを調べて、その内容を授業の 中で発表してもらいます。		
授業到達目標/Course goals	ヒトのからだを構成する各臓器・器官のかたちを理解し、その意義を理解できるようになること。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動  / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動  / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動  / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動  / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法  / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される  / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	与えられたテーマのレポート作成・発表 (30点) + 授業参加度 (50点) + 授業への取り組み (20点) )= 合計100点		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法 ) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	与えられたテーマについての事前学習が必要。各講義の後、3D解剖学アプリ“Visible Body”を利用 して各臓器・器官の構造と位置を再確認すること。		
キーワード/Keywords	ヒト、臓器、器官、解剖学、組織学		
教科書・教材・参考書/Materials	とくにありません。		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites	とくにありません。		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ いては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい 。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks (URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	形態学とはもののかたちからさまざまな情報をえて、その本質を理解する学問です。 本科目ではとくにヒトのからだに焦点を絞り、それを構成するさまざまな臓器、器官の成り立ちを わかりやすく説明します。		

実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	<p>弦本 敏行/整形外科において医師としての実務経験を有している。/実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識,技能を講義,実習等により教授する。/</p> <p>高村 敬子/麻酔科において医師としての実務経験を有している。/当該科での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識,技能を講義,実習等により教授する。/</p> <p>遠藤大輔 / 医学部医学科学生に対して、解剖学・組織学の教育経験を有する。 / 当該科での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識,技能を講義,実習等により教授する。/</p> <p>村井清人 / 医学部医学科学生に対して、中枢神経系の解剖学に関する教育経験を有する。 / 当該科での実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識,技能を講義,実習等により教授する。/</p>
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1	オリエンテーション ; 講義計画、授業の進め方に関する説明等 骨・関節 ( 1 )
2	骨・関節 ( 2 )
3	心臓と血管 ( 1 )
4	心臓と血管 ( 2 )
5	呼吸器、泌尿器
6	消化器
7	内分泌器官
8	血球と免疫
9	生殖器官の男女差
10	発生と分化
11	中枢神経と末梢神経 ( 神経概論 )
12	中枢神経と末梢神経 ( 脳・脊髄 )
13	中枢神経と末梢神経 ( 運動系 )
14	中枢神経と末梢神経 ( 感覚系 )
15	骨・関節 ( 3 ) 総括